

市街地区で 町政懇談会を 開催しました



昨年11月27日に中央公民館で町政懇談会を開催しました。はじめに町からハートタウンはぼろの2階に公民館機能の一部を移転することについて、続いて旧加藤病院建物を福祉関係団体の事務所として活用することについて説明を行い、その後意見交換を行いました。みなさんからいただいたご意見等の要旨を抜粋してご紹介します。

◆印は参加者の発言内容
▼印は町長はじめ、町の発言内容です。

（ハートタウンはぼろの2階の活用と移転後の中央公民館の機能について）

◆図書室の使用時間は、現在は17時までだが、移転後も同じか。
▼現在、担当課とも協議中だが、開館時間を延ばすことができないか検討している。
◆小ホール機能を移転することのだが、移転後の場所と同規模の会議等を開催できるのか。

▼小ホールと同等以上の広さがあり、静かな会議ができると思う。
◆図書室横のホールを利用して、あざらしお話し会の読み聞かせや音楽などを実施し、1階の研修室で道具を作ったり、練習をしている。移転後の施設でそのようなスペースはあるか。
▼十分できると思う。具体的な使い方については、担当課と相談させてもらいたい。
◆夕方から小ホールでダンスの練習をしているため、移転後の図書室の開館時間が延長されるのであれば、音響面で活動できなくなる。総合体育館など別の場所でも難しい面もあり、代替案があればうれしい。
▼どのような使い方を、どこに移って利用することができるか、じっくり検討していきたい。

◆中央公民館3階にある調理室も使えなくなるのか。自治体にあるべき機能だと思う。
▼すこやか健康センターにある調理実習室等、代わりの機能がある施設の活用も考えていく必要がある。

（観光関連について）
◆ホテルの売店が羽幌町の道の駅の位置づけになっているが、羽幌のものをたくさん売る場所を国道沿いに作れないか。
▼羽幌の道の駅は、サンセットプラザの他にバラ園、海鳥センターを含めて指定されている。そのような声が町民の中にすこく多くあることは理解しているが、現在の公共施設マネジメント計画では、向こう10年間は新規事業を計画していない。
◆秋まつりについて、たくさん町民が集まってきているのに開会の合図がなく自然に始まった感じがする。会場全部に聞こえるようにすべき。
また、子どもたちがダンスをしているすぐ近くに喫煙ブースを設置していたのはいかがか。
▼来年度の開催に向けて、方策を考えたい。

（自然再生エネルギーについて）

◆現在、町内に風車が約60基、この他に大型風車や太陽光を計画している説明会が開催された。
羽幌の自然が壊されていく。それで本当に良いのか。
▼元々風力に対して無防備な地域であったが、急にたくさん的小型風力が建った際に条例を制定。それ以降、建設されたのは1基のみ。
今お話があった大きな風車については1基で、それ以外はまだ具体的には決まっていないと事業者から直接伺っている。
太陽光についても心配だというのはおっしゃる通り。国は基本的に推進しており、一自治体が規制するのは中々難しいが、事業者から相談があった際は、これらの点を踏まえ、慎重に進めていきたい。あふれるだけ建てるという考え方は持っていない。

（旧武道館売却について）

◆8月頃旧武道館を売却するという話があった。街中で交通量が多い場所にある広い土地を企業が購入すると、どのように使用されるか懸念している。売却に至った経緯を聞きたい。
▼公共施設マネジメント計画では、今まで用途廃止した財産は基本的に除却・更地にして再利用する考え。昨今は解体費も高騰していることもあり、まずは、廃止した建物について再利用予定がないものは売却に出すという考えに変更した。
旧武道館については、広報で売却にかけた際に町外企業から申し入れがあり、契約を交わした。諸々の手続きを経て、所有権移転の運びとなる。

（町内会について）

◆後継者や会長になる人がいなくて、もう成りゆかない。実際に解散した町内会があり、今後増えていくことも懸念される。町としても防災の関連もあり、色々と影響があると思う。どのように認識しているか。
▼町でも相談は受けている。役場から絶対残してくださいとも言えず、近隣の町内会の方に相談してはというはお話している。
高齢化や色々な要素があつて考え方が変化したこともあるが、何かあつたときに連携が取れる、機能化できるような仕組みを考えなければならぬ。



（自然再生エネルギーについて）

（旧武道館売却について）

（町内会について）



↓お問合せ
地域振興課広報広聴係
☎681-7013（課直通）